

証明書を作成する高等学校の先生にお渡しください

東京都立新宿山吹高等学校通信制課程入学者選抜

- 「成績証明書兼単位修得証明書」の記入方法-

- ※ 前在籍高校等が1校以上ある場合には、高校等に在籍した期間の学籍・出欠・単位・成績等のうち、貴校入学の際に証明書類により認定したものをすべてを記入してください。また、本校所定の様式ではない成績証明書兼単位修得証明書は受け付けません。
- ※ 高校等中途退学後20年を経過した者については、指導要録の保存期間を過ぎていますので、この成績証明書兼単位修得証明書の提出は不要です。また、提出されても受理しません。
- ※ 提出された「成績証明書兼単位修得証明書」を基に受検区分を決定し、合格後は本校での単位認定を行います。履修科目名や、単位数等に誤りがないようお願いいたします。
- ※ 公印を必ず押印した上でご提出ください。
- ※ その他、不備等がある場合はご連絡することがございます。

1 各欄の記入方法

表面

(1) 「学籍の記録」欄

- ① 「生年月日」年齢の欄は、令和8年4月1日現在で記入してください。
- ② 高校等に在籍していたすべての期間の記録を記入してください。
- ③ 休学がある場合は、「休学」欄にその期間を記入してください。
- ④ 令和8年4月17日時点の在籍予定については該当項目の口に✓を記入してください。
退学の場合は、退学の年月日も記入してください。

(2) 「出欠の記録」欄

今年度の記録は記載日までのものを記入してください。

高校等に在籍していたすべての年度・学年（年度途中の退学の場合を含む）について記入してください。通信制課程の記録については、「出席日数」の欄に「出校日数」を記入してください。

(3) 「『総合的な探究(学習)の時間』の内容・評価」欄

- ① 「人間と社会」を「総合的な探究(学習)の時間」で代替している場合は「代替」欄の「有」を、代替していない場合は「無」を○で囲んでください。
- ② 「総合的な探究(学習)の時間」の単位を修得している場合は、単位数と、その内容及び評価を具体的に記入してください。

(4) 「特別活動・部活動・取得資格・指導上参考となる諸事項・他の欄の補足説明」欄

貴校在籍中に行った特別活動等を具体的に記入してください。

また、活動期間や、検定等の取得年月日についても記入してください。

《例》吹奏楽部（令和〇年度）保健委員（令和〇年〇月～〇月）

実用英語技能検定〇級合格(令和〇年〇月〇日) ※合格認定日もご記入ください。

令和〇年度の数学Ⅰの修得単位は高卒認定試験の合格をもって認定した。

裏面

(5) 「学習の記録」欄

①最終在籍校を退学して5年以上経過している場合

「評定」および観点別評価については記入せず、最終在籍校を退学して5年以上が経過している旨を、表面「(4) 特別活動・部活動・取得資格・他の欄の補足説明」の欄に記入してください。

②学校設定教科や学校設定科目がある場合

貴校の教育課程表、科目の内容の説明文書を同封してください。

③科目名について：教育委員会に教育課程届で届け出ている名称で記入してください。

④評定の記入方法

5段階で記入してください。また新課程科目は観点別学習状況の評価も記入してください。高卒認定科目を単位として認定した場合など、評定がつかないものについては備考または(4)の欄に理由を書いてください。

⑤修得単位数の記入方法

評定1の科目や「履修のみが認定された科目」の場合、修得単位の欄は「0/履修単位数」と記入してください。(例)4単位の科目が評定1で履修のみ認定された場合「0/4」

未履修科目の場合は、何も記載しないでください。(科目名も記入しないでください。)

同一の学年に複数年度所属していた場合(留年)は、その過去の同一学年で修得した単位は修得単位として認められません。最も新しい年度のものを記入してください。

※ HRや特別活動の単位数は修得単位数に含めないでください。

※ 各年度の修得単位数の合計も必ず記入してください。

⑥各教科の欄に書ききれない場合

教科名が空欄の行に記入してください。その際、次の点に注意してください。

・必ず教科名を明記してください。

・「主として専門学科において開設される科目」は該当の欄に○を記入してください。

※ 空欄の行を使っても書ききれない場合は所定の用紙をコピーしたもの、もしくは本校のHPでダウンロードしたものに残りを記入して、添付してください。その際に、**すべての用紙に公印を押してください。**複数枚にわたる場合、「総修得単位数」の欄には「(その用紙における単位数計)/(在籍中の累計修得単位数)」とご記入ください。

2 その他の注意事項

(1) 転入学・編入学の場合、入学志願者の入学許可予定年月日は、令和8年4月18日となります。したがって、「転入学」とするためには、令和8年4月17日までは、貴校での在籍が必要となります。

(2) 成績証明書兼単位修得証明書は記載後、厳封の上本人にお渡しください。その際、「開封不可」である旨のご指導をよろしくお願いいたします。また、成績証明書を志願者宛に郵送する場合は、厳封したものをさらに別の封筒に入れて郵送してください。なお、郵送による出願は島しょに在住する者が出願する場合以外は認めていません。

(3) 合格した際に本校への入学が転入学・編入学のいずれとなるかは下記の基準で決めています。

<転入学>令和8年4月17日時点で、高等学校に在籍している者が本校に入学する場合

<編入学>下記のいずれかに該当する場合

①高等学校において1年以上在籍した後、退学した者

②外国において学校教育における10年以上の課程に在籍している者又は10年以上の課程を修了した者

③中等教育学校の後期課程、高等専門学校又は特別支援学校高等部に在籍している者(編入扱いになりますが、提出書類は転学と同じになりますのでご注意ください。)

(4) ご不明な点についての問い合わせは、下記の連絡先までお願いします。

通信制課程教務部 電話 03-5261-9729(直通) 火曜から金曜の9:00~17:00

なお、通信制課程では日曜と月曜が休業日となっておりますのでご了承ください。